

貸借対照表

(2026年3月31日現在)

三共生興ファッションサービス株式会社

(単位:千円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
流動資産	1,806,866	流動負債	1,615,149
現金及び預金	2,459	電子記録債務	43,111
売掛金	493,616	買掛金	800,119
商品	1,279,958	短期借入金	612,850
未収入金	843	未払消費税等	9,523
預け金	10,874	未払費用	110,853
前払費用	18,462	預り金	3,191
未収法人税等	652	賞与引当金	35,500
		固定負債	95,274
固定資産	393,654	長期預り金	23,400
有形固定資産	134,040	資産除去債務	28,590
建物及び附属設備	112,677	退職給付引当金	43,284
器具備品	21,362		
		負債合計	1,710,424
無形固定資産	48,293	純資産の部	
電話加入権	12,267	株主資本	479,854
ソフトウェア	36,025	資本金	100,000
		資本剰余金	344,076
投資その他の資産	211,320	資本準備金	180,000
投資有価証券	32,975	その他資本剰余金	164,076
繰延税金資産	38,667	利益剰余金	35,778
長期預け金	460	利益準備金	90,000
差入保証金	135,145	繰越利益剰余金	△ 54,221
長期前払費用	4,072	評価・換算差額等	10,241
		その他有価証券評価差額金	10,241
		純資産合計	490,096
資産合計	2,200,520	負債・純資産合計	2,200,520

個別注記表

I. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 資産の評価基準及び評価方法

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

その他有価証券

時価のあるもの・・・決算日の市場価格等に基づく時価法によっております。(評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算出しております。)

時価のないもの・・・移動平均法による原価法によっております。

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

総平均法に基づく原価法によっております。

2. 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産（リース資産を除く）

定率法によっております。

ただし、1998年4月1日以降に取得した建物（附属設備を除く）並びに2016年4月1日以降に

取得した建物付属設備及び構築物については定額法によっております。

また、取得価格が10万円以上20万円未満の資産については3年間で均等償却する方法によっております。

リース資産

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。

3. 引当金の計上基準

(1) 貸倒引当金

売掛債権・貸付金等の債権の貸倒による損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により計上しております。

(2) 賞与引当金

従業員に対する賞与支給に充てるため、支給見込額に基づき計上しております。

(3) 退職給付引当金

退職給付に係る負債及び退職給付費用の計算に退職給付に係る期末自己都合要支給額を退職給付債務とする方法を用いた簡便法を採用しております。

4. その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

(1) リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

(2) 消費税等の会計処理の方法

税抜方式を採用しております。

(会計方針の変更)

1. 本人に係る収益認識

顧客への商品の提供における当社の役割が本人に該当する取引のうち、顧客から受け取る額から販売店の手数料相当額を控除した純額で収益を認識していたものは、総額で収益を認識する方法に変更しています。

II. 当期純損失金額 449,866 千円

III. その他の注記

計算書類等の記載金額は、表示単位未満の端数を切り捨てて表示しております。